

雲の上のまち



広報

つかばさ

育んだ愛をこれからも、あいがとら60周年



2026
〈令和8年〉

5月号

No.815

町制施行60周年記念 キャッチフレーズ・ロゴマークコンテスト

本年11月3日に、梶原町は町制施行60周年を迎えます。これを記念し、梶原こども園・梶原学園・梶原高校の児童・生徒の皆さんを対象に、キャッチフレーズおよびロゴマークの募集を行いました。

「梶原町がずっと続いてほしい」ふるさとを思う感謝の気持ちや子どもたちの素直な思いと願いが込められた作品。どれも心あたまるものばかりで、梶原町の魅力や未来への希望がいまいきいきと表現されていました。

それぞれの作品に込められた思いを大切にしながら、町長、副町長、教育長、総務課長により丁寧な選考が行われました。その結果、キャッチフレーズ・ロゴマークそれぞれに最優秀賞1点、優秀賞2点が決定しました。最優秀賞作品は、町制施行60周年を象徴するものと

「子どもたちの豊かな発想とふるさとを思う気持ちは、これからの梶原町にとって大きな力となります。」と話しました。

総務課 総務政策係



キャッチフレーズ

最優秀賞 「育んだ愛をこれからも、ありがとう60周年」
梶原高校2年 高橋 碧人さん

感謝を伝える言葉とこれからも梶原にいたいという思いを込めました。



優秀賞 「年輪を重ねて60年。未来を育む、雲の上の町」
梶原学園7年 高見 琴子さん
「60年、変わらないのはこの町のあたたかさ」
梶原高校2年 宮内 颯大さん



町は発展していているが、この町全体のあたたかさは変わっていないことを伝えたかったです。(宮内さん)

ロゴマーク

最優秀賞 梶原学園7年 高見 琴子さん



キャッチフレーズ 梶原は木とか森の町というイメージがあったので、60周年を年輪にたとえました。これまでに町を支えてくれた人への感謝と、町の新しい未来をみんなで作るという気持ちを込めました。

ロゴマーク 年輪がよりそうようすを、人と木がよりそい、大切にしているように見せたくてこういうふうを描きました。

優秀賞 梶原学園5年 上田 華暖さん



自然を大切に、町の人のやさしさや、えがおをかんじられるようなイメージしました。

優秀賞 梶原学園5年 佐伯 和佳さん



やさしい思いをテーマにして、やさしいをハートにしました。みんなで守っていることも伝えたかったので、手でみんなを守っているということをひょうげんしました。

令和8年度 栲原消防団入団式

4月5日、「令和8年度栲原消防団入団式」をゆすはら・夢・未来館2階大ホールで開催しました。高橋町長をはじめ、市川町議会議長、西村副町長、森田町議会副議長、栲原町役場総務課二宮課長を迎え厳粛に行われました。

新入団員は、津野山分署署員から消防団員としての基本的な礼式訓練の指導を受けた後、機敏な動作で式に臨みました。

本年度は、団幹部6名の異動があり、辞令交付を受け、決意新たにし、続いて、新たに入団した男性団員2名及び本部付女性部1名に辞令が交付され、栲原消防団総勢237名の一員としての一歩を踏み出しました。

高橋町長から日夜地域の安全確保のため献身的に尽力していることに対しての感謝等の祝辞があり、市川町議会議長より、「安心安全な災害のない町づくり」の担

い手としての期待と激励の言葉をいただきました。

令和8年度異動団幹部（6名）

- 第3分団分団長 森山 久蔵
- 第3分団副分団長 上川 哲志
- 第4分団分団長 下村 尚希
- 第4分団副分団長 田辺 政二
- 第4分団副分団長 川田 篤史
- 第5分団副分団長 坂本 光章

令和8年度入団者

- 第3分団団員 赤尾 聡
- 第5分団団員 下村 健太
- 本部付女性部団員 西内萌々子

安心安全な
災害のない
町づくり



高幡消防津野山分署

第4分団1部（松原）に 小型動力ポンプ付積載車配備

令和7年度事業に於いて、第4分団1部の小型動力ポンプ付積載車両が更新されました。

更新前車両と小型動力ポンプは、平成12年に購入され26年経過していたもので、強く更新が望まれていました。

高出力により旧型の約3分の1の時間での真空性能（水を吸い上げる時間）が格段に向上しており、

火災現場活動において、放水の一分一秒を短縮するのに大いに役立つものと期待されます。



高幡消防津野山分署

健康文化の里づくり推進員 第14期生全体会

3月13日、推進員全体会を開催し、2年間の活動を振り返りました。

健康文化の里づくり推進員制度

「自分たちの健康は自分たちで守る」という意識を地域全体に広げていくことを目的に、昭和52年から続く住民主体の取組です。任期は2年間で、健診受診の呼びかけや研修会への参加など健康意識の普及に向けた活動を行っています。

現状と課題

近年では高齢化により推進員のなり手が少ないことから、同じ方が再任で活動しているという部落もあります。

活動を振り返って

【受診の勧奨】

「何度も訪問してもお会いできない場合があります、仕事と両立しながらの活動に負担を感じた」「地区の対象者が少なく、町の健診を受ける人が少ないため勧奨まで必要なのか」

「未受診理由を聞かなくてもよくなり、気持ちが悪くなった」「地域を回ること、普段関わることの少ない方とも交流でき、良い経験となった」

【健診前日・当日の手伝い】

「コロナ以降、時間予約制となったことで、受付がスムーズになった」「受診者が減っているため、スタッフの人数も見直してはどうか」「体力のある推進員が少なくなった」

【その他の活動】

推進員の活動とは別に、地区によっては「いきいきふれあい広場」「まごころ弁当」などの事業における食事づくりを推進員が担っており、調理ボランティアの経験の有無によって、負担感が大きく違っていることも分かりました。

制度が始まって50年近くが過ぎ、地域の状況も大きく変わってきました。今まで通りには出来ないことも増えてきたのも事実です。一方で、普段からの住民同士の繋がりがあ地域とそうではない地域では、この制度に対する捉え方に違いがあることも分かりました。

「推進員＝女性とされているが、男性の方もいて変化を感じた。そこに解決策があるのかも」という声もありました。

今後の制度の見直しは、住民の皆さん一人ひとりに関わる大切なことです。地域で支え合う取組だからこそ、続けるか終了するか、やり方を変えるのか。行政だけではなく、住民の皆さんと一緒に考えてまいりたいと思います。

第14期生の皆様、2年間大変お疲れ様でした。

保健福祉課 健康増進係



健診を活用した健康づくり

毎年1回は健康診断（健診）を受けていますか？

健診を受けることは、病気の早期発見だけでなく、自分の生活を振り返ることで病気の予防にも繋がります。健診を受けて、ご自身の健康づくりにお役立てください。

梶原町では、左記のとおり健診事業を行っています。

【集団健診（総合健診・女性検診）】

集団健診の日程は下記のとおり、予約制で実施します。

対象者は、国保加入者または、社会保険の被扶養者、後期高齢者医療被保険者等となっています。

事業所等にお勧めの社会保険本人の方は、事業者が実施する健診を受けていただくこととなりますが、③④⑧のがん検診については、事業所が実施する検診を受けることができない場合に町の集団健診で受けることができます。

また、子宮頸がん検診・乳がん検診については、奇数年の方でも全額自己負担で受診することができます。

受診を希望する方は保健福祉課までご連絡ください。

①健康診査及び特定健診（19歳以上の方）

② 肝炎ウイルス検診（40歳以上で肝炎ウイルス検査を受けたことのない方、又は肝炎の治療を受けたことのない方）

③ 肺がん検診（40歳以上の方）

④ 大腸がん検診（40歳以上の方）

⑤ 胃がん検診（40歳以上の方）

⑥ 前立腺がん検診（50歳以上の方）

⑦ 子宮頸がん検診

（20歳以上の偶数年齢の方）

⑧ 乳がん検診（40歳以上の偶数年齢の方）

対象者には各地区の“健康文化の里づくり推進員”が希望調査に伺います。
受診希望の有無等についてご回答ください。



【個別健診】

個別健診では、特定健診・後期高齢者健診・基本健診・子宮頸がん検診・胃内視鏡検診・歯科健診を受けることができます。

受診の際は、保健福祉課で発行する書類が必要となりますので、受診を希望する方は保健福祉課までご連絡ください。受診に必要な書類がお手元に届きましたら、対象の医療機関に事前予約のうえ、受診するようにしてください。

【1】特定健診・後期高齢者健診・基本健診
40歳以上の方

健診受診券とマイナ保険証があれば契約医療機関（高知県内で人間ドックを標榜する医療機関も一部可能。町内では梶原病院と松原診療所）で健診を受けることができます。国保加入者、後期高齢者医療被保険者の方は保健福祉課へ、社会保険の被扶養者の方は職場にお問合せください。

18歳～39歳の方

今年度より、国保加入者の方は梶原病院で健診を受けられるようになります。集団健診の日程で都合が合わない方も受診しやすくなりました。

【2】子宮頸がん検診

（20歳以上の偶数年齢の方）

県内の委託医療機関と宇和島市・大洲市の指定医療機関で受診することができます。

【3】胃内視鏡検診

（50歳以上の偶数年齢の方）

県内の指定医療機関で受診することができます。ただし、年度内に受けることのできる胃がん検診は、総合健診で受ける胃がん検診（バリウム検査）か胃内視鏡検診かのいずれかになりますのでご注意ください。

【4】歯科健診

県内指定医療機関で受診ができます。

① 成人歯科健診（20歳、30歳、40歳、50歳、60歳、70歳の方）
対象者には個別で案内を送付します。

② 妊婦歯科健診

母子手帳交付時に案内しています。

③ 後期高齢者歯科健診（75歳以上の方）
前年度75・76歳に到達した方、また過去5年間に歯科健診受診歴がある方には、個別で案内を送付します。

総合健診日程

健診日	曜日	対象地区	健診場所	時間
6月24日	水	松原区	松原体育館	予約制
6月25日	木	越知面区	(旧)越知面小学校	
6月26日	金	四万川区	(旧)四万川小学校	
8月19日	水	東区(町組他)	健康増進センター	
8月20日	木	東区(川西路他)		
8月21日	金	西区・初瀬区		
11月15日	日	全地区	総合庁舎(役場)	

※東区(町組他) 下後別当・北町・東町・西町・南町・中町・飯母
※東区(川西路他) 川西路・大蔵谷・太郎川・神在居・仲洞・豊原・川井・川口

女性検診日程(子宮がん・乳がん同日に実施します)

健診日	曜日	健診場所	時間
10月8日	木	和田城	予約制
10月9日	金		
10月27日	火		

【問合せ】保健福祉課

健康増進係
☎65・1170



栲原こども園だより



入園・進級おめでとう



4月7日、第12回栲原こども園入園・進級式を行いました。令和8年度は新入児2名を迎え、59名の園児でスタートです！

園では、子ども達がワクワクするような毎日、子ども達の『やってみたい』という気持ちを大切にしながら、一人ひとりに必要な力が育まれるよう遊びの環境をつくり、計画的に保育を行っています。

子ども達の遊びの中での育ち（気づき・考える力・伝える力・工夫する力・勇気・挑戦・思いやり・自己発揮・社会性など、様々な育ち）を支えていきたいと思えます。

お散歩や地域行事での皆様との触れ合い、また、各地域の『いきいきふれあい広場』にも、幼児組（5歳児・4歳児・3歳児）がそれぞれ遊びに行かせてもらいます。いろいろな人との関わりや優しさにふれることが、子ども達の心や身体を豊かにたくましく育ててくれます。

この1年間も、どうぞよろしくお祈りします。



鮎放流

4月20日、5歳児ぞう組が栲原川に鮎の稚魚を放流しました。バケツから優しく、そおーつと川へ放してあげました。透明のビニールホースの中を勢いよく進んでいく稚魚の姿を見て、子ども達の心がワクワク、好奇心がムズムズと刺激されたようです。

子ども達の間で『おさかなスライダー』という名前が生まれました♪



元気で、大きくなってね



こいのぼり

今年は、園舎に子ども達が作ったこいのぼりを飾りました。風をうけてヒラヒラと元気に泳ぐこいのぼりのように、子ども達がよく遊び、すくすくと大きくなりましょう。



こども園
ホームページ





桤高だより

始業式・着任式

令和8年4月7日、桤原高校の新年度が始まりました。まず、新2、3年生が体育館に集まり、始業式・着任式が行われました。始業式の校長の式辞の後に、新年度のホーム担任や各部長など、新組織の紹介がありました。着任式では、4月に赴任した教職員が紹介されました。

入学式・入寮式



4月7日の午後は、入学式を挙行しました。来賓、新生の保護者、在校生、教職員が見守る中、46名の新入生が入場し、厳粛に入学式が挙行されました。ご臨席いただいた、高橋町長、矢野教育長、津野町大坂教育次長、魅力ある桤原高等学校を創る会久保会長、西村同窓会長、本校PTA小沢会長、一貫教育支援センター原所長、森本振興監、ありがとうございました。

また、入学式終了後、桤原高校の寄宿舎「ゆすゆす」(桤原町生涯学習交流センター)

で入寮式を行いました。入寮者の代表生徒に入寮証が手渡され、新しい寮生活が始まりました。



心身ともに健康で、それぞれの未来に向けて充実した高校生活を送ることができるよう、教職員一同支援をして参ります。

対面式・部活動紹介

4月8日、新入生と2、3年生との対面式を行いました。その後、新入生を対象に、野球部、剣道部、陸上部、テニス部、アーチェリー部、バスケットボール部、音楽部、



美術部の上級生が所属部活動の紹介を行いました。各部と立てる話をしたり、興味を掻き立てた紹介をしていました。



オリエンテーション

年度当初は、新しい授業や活動に慣れるとともに、学習内容や計画、教育活動を理解することが求められます。

そのため毎年この時期に、各教科、分掌、人権教育などのオリエンテーションを実施します。本年度も、年度開始の週を中心に、各オリエンテーションが行われました。

1年生宿泊研修



4月23日～24日、1泊2日の日程で、仲間づくりを主目的とした1年生宿泊研修を行いました。

場所は、愛媛県大洲市にある大洲青少年交流の家。研修内容は、ウォークラリー、夕べのつどい、レクリエーション、朝のつどい、ポッチャ、野外炊飯などです。雨天のため予定を変更しての実施となりました。

1年生はこの宿泊研修の活動を通してコミュニケーションが進み、互いの理解が深まる貴重な時間となりました。

今回の研修で学んだことを、これからの学校生活に活かしていただけてもらえらることを思います。

新採・転入職員紹介



令和8年4月以降に栲原町に採用された方々を紹介します。

- ①出身地
- ②勤務先・職名
- ③趣味
- ④職員としての夢や抱負

たけうち たかひと
武内 孝仁



- ① 須崎市
- ② 生涯学習課・副課長
- ③ ネットサーフィン、動画観賞、愛犬と戯れる
- ④ 「二つひとつを丁寧にする」をモットーに務めていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

なかごし りえ
中越 梨恵



- ① 広島県東広島市
- ② 総務課・住民係
- ③ パン作り
- ④ 皆様から信頼される職員になるよう日々努めてまいります。よろしくお願いいたします。

おおしろ かずひで
大城 千英



- ① 沖縄県糸満市
- ② 森林づくり脱炭素推進課・森林の文化創造推進係長
- ③ 旅行、サッカー観戦
- ④ 魅力ある取組をしている栲原町で勤務することで成長し、栲原町、高知県の森林林業に貢献できるよう頑張ります。

ふるい そうすけ
古井 颯祐



- ① 高知市
- ② まちづくり産業推進課・地域振興係
- ③ ウォーキング、動画鑑賞
- ④ 町の魅力をもっと良くするために頑張ります。

やました さち
山下 紗知



- ① 高知市
- ② 栲原病院・医師
- ③ 楽器演奏、温泉巡り、映画鑑賞
- ④ 町民の皆様が健康に暮らせるよう精一杯頑張りますので、よろしくお願いいたします。

にし もり たけひろ
西 森 健浩



- ① 津野町
- ② 栲原こども園・保育教諭
- ③ テレビのラヴィット!を見ること
- ④ 話すこと、美味しい居酒屋を探すこと
- ⑤ 体調管理を大事にして、毎日こども園に笑顔で来れるように頑張ります!
- ⑥ また、保育の仕事が好きなきもちを忘れずに、日々成長していけるよう頑張ります。



春の人事異動 (教職員)

栲原学園

【小学校の部】

■ 転入

〈教諭〉

奥野 星南

(高知市立横内小学校から)

赤木 遥果

(高知市立大津小学校から)

北代 優太

(四万十市立具同小学校から)

〈養護教諭〉

南里 智香

(四万十町立大正中学校から)

■ 転出

〈教諭〉

福田 聖龍

(いの町立伊野小学校へ)

〈養護教諭〉

弘田 昇陽

(室戸市立佐喜浜小学校へ)

■ 退職

〈教諭〉

北岡 美佐

【中学校の部】

■ 転入

〈教諭〉

近藤 佳奈

(いの町立伊野中学校から)

石原 慧太

(佐川町立佐川中学校から)

■ 新採用

〈主事〉

久保井 康平

■ 転出

〈教諭〉

山口 慧

(大豊町立大豊学園へ)

萩野 麻衣

(いの町立伊野中学校

中部教育事務所へ)

〈主事〉

西森 衣杏

(大川村立大川小中学校へ)

栲原高校

■ 転入

〈教頭〉

下元 亨

(高知県立大方高等学校から)

〈教諭〉

大島 愛梨

(高知県立春野高等学校から)

〈主事〉

松田 元輝

(高知県立安芸高等学校から)

■ 転出

〈教頭〉

宗光 耕平

(高知県立高岡高等学校へ)

〈教諭〉

松岡 拓郎

(高知県立山田高等学校へ)

津田 真由佳

(高知県立岡豊高等学校へ)

〈主事〉

武田 義人

(高知県立大方高等学校へ)

■ 新採用

〈教諭〉

那須 大晃



相続 不動産登記 会社法人登記
成年後見 裁判業務 法律相談ほか

谷口司法書士事務所

司法書士/行政書士 たにぐち もとのり

〒785-0501
高岡郡津野町力石2878番地
津野町西庁舎前
四国銀行様隣り

☎0889-62-3220 📱070-8560-2787



企業版
ふるさと納税
日本道路株式会社様から
ご寄附をいただきました

日本道路株式会社様から、「梶原町に仕事をつくり安心して働けるようにする事業」に対し、「企業版ふるさと納税」制度を活用した寄附をいただき、令和8年3月26日に、梶原町役場において感謝状を贈呈いたしました。心からお礼申し上げます。

日本道路株式会社は、1929年創業で主に道路建設及び舗装工事を行う企業です。高い技術力と真摯な仕事で、快適で安全な道路を作り続け、持続可能な「道づくり」「街づくり」に取り組んでいます。

また、感謝状贈呈式翌日の3月27日にはブドウ園のある川西路地区において、日本道路グループの社員4名様が、ブドウの苗木約50本を植樹されました。



河西俊彦部長との記念撮影

まちづくり産業推進課

四万十川流域一斉清掃

4月12日に、四万十川一斉清掃を実施しました。

この取り組みは、地域の皆様のご協力のもと、毎年4月10日（四万十の日）の前後にあわせ四万十川流域の5つの市町（四万十市、四万十町、中土佐町、津野町、梶原町）が協力し、清掃活動を実施しています。

当日は、2トントラック2台分ほどの不法投棄ごみが集まりました。「河川に流れ込む谷にビニールごみがたくさん捨てられていて驚いた」「ごみが散乱していて川への影響が心配」といった話が聞かれました。特に、ペットボトルや食品包装など多く、川の景観を損なうだけでなく、環境保全の面からも悪影響を与えることが懸念されます。ポイ捨ての防止、使い捨てプラスチックのごみの削減に一緒に取り組みましょう。

今後も毎年恒例となっている町内一斉清掃、河川清掃を実施予定です。美しい自然環境を守るため地域の皆さまのご参加・ご協力をよろしくお願いいたします。

- 町内一斉清掃 6月21日(日)
- 河川清掃 7月26日(日)

環境整備課生活環境係



河川清掃で収集したごみ(一部)



河川清掃の様子

人権擁護委員制度を知っていますか。 6月1日は人権擁護委員法が施行された日です。

「人権」とは、「人が幸せに生活するために必要な権利」です。

人権擁護委員は、現在、高知県内に約170名が配置されており、地域住民の皆さんが、人権について関心を持ってもらえるような啓発活動を行ったり、法務局や市役所などの公共施設等において、家庭や職場内における問題、セクハラ、DV、いじめ、インターネット上の誹謗中傷など、人権問題に関するあらゆる相談をお受けします。相談は無料で、秘密厳守となっていますので、一人で悩まずお気軽に法務局又は人権擁護委員にご相談ください。

6月中に県内において「全国一斉特設人権相談所」を開設します。お問い合わせは、最寄りの法務局まで、お尋ねください。

「全国共通人権相談ダイヤル みんなの人権110番」

全国の法務局では、下記のとおり、全国统一の電話番号により人権相談を受け付けています。お気軽にご相談ください。

時 間 平日の午前8時から午後5時15分まで

電話番号 (ナビダイヤル) **0570-003-110**
ゼロ ゼロみんなの ひやくとおぼん

※一部のIP電話からはご利用できない場合があります。

取扱内容 差別待遇、暴行・虐待、ハラスメント、いじめ・体罰、名誉毀損・プライバシー侵害等人権問題に関するあらゆる相談

その他 相談は無料、法務局職員又は人権擁護委員が相談に応じます。秘密は厳守します。

「くらしの悩みごと相談所」を開設します。

高知地方法務局と高知人権擁護委員協議会では、高知よさこい咲都合同庁舎にて、弁護士資格を有する人権擁護委員による「くらしの悩みごと相談所」を開催します。

日 時 令和7年6月3日(水)

午前10時～午前12時まで / 午後1時～午後4時まで
(予約の締切りは同年6月1日(月)午前12時まで)

会 場 高知よさこい咲都合同庁舎8階 高知市栄田町2-2-10

相談担当者 弁護士の資格を有する人権擁護委員

相談内容 差別待遇、暴行・虐待、ハラスメント、いじめ・体罰、名誉毀損・プライバシー侵害等人権問題に関するあらゆる相談

その他 相談は無料、予約制です。相談内容の秘密は厳守します。

※以上の記事に関する
お問い合わせは

高知地方法務局人権擁護課
(TEL 088-822-3503)まで

高知職業能力開発短期大学校(ポリテクカレッジ高知) 令和8年度 オープンキャンパス

高知職業能力開発短期大学校(ポリテクカレッジ高知)は、厚生労働省所管の工業系短期大学校です。学校の雰囲気を感じていただくため、高校生等の方を対象にオープンキャンパスを実施します(保護者の方も大歓迎です)。

参加される方は、当校の食堂にてランチ体験(無料)ができます(要予約)。申込み方法や詳しい内容は、ホームページをご覧ください。

【オープンキャンパス】

	開催日	時間(予定)	備考
1	6月7日(日)	10:30~15:30(受付10:00~) ※午前のみ・午後のみ参加も可能です!	ものづくり体験1科選択
2	7月12日(日)	10:30~15:30(受付10:00~) ※午前のみ・午後のみ参加も可能です!	ものづくり体験1科選択
3	7月26日(日)	9:00~13:00生産機械技術科(受付 8:40~) 12:00~16:00電子情報技術科(受付11:40~)	ものづくり満喫編 ("ものづくり体験"を主体としたオープンキャンパスです。) ものづくり体験1科選択もしくは両科どちらも選択
4	8月30日(日)	11:00~15:30(受付10:40~) ※午前のみ・午後のみ参加も可能です!	ものづくり体験1科選択
5	12月20日(日)	13:00~15:30(受付12:40~)	両科ミニ体験
6	2027年 3月14日(日)	11:00~15:30(受付10:40~) ※午前のみ・午後のみ参加も可能です!	ものづくり体験1科選択

内容(予定)

学校・学科紹介/入試案内/就職状況説明/キャンパスツアー/ものづくり体験(要予約)/ランチ体験(要予約)/修了生の講話/在校生との交流カフェ/学生寮の見学/個別相談 等
※開催時間や内容は変更になる場合がございます。

【入試対策講座】

開催日	時間(予定)	備考
9月27日(日)	10:00~15:00(受付9:40~)	第一志望合格をサポートするため、数学・面接の対策講座を開講します。

内容(予定)

数学I対策/面接対策講座/個別相談 ※開催時間や内容は変更になる場合がございます。

【場 所】

高知職業能力開発短期大学校(ポリテクカレッジ高知) 香南市野市町西野1595-1

【申し込み先・問合せ】

高知職業能力開発短期大学校(ポリテクカレッジ高知)学務援助課

電話:0887-56-4100(HP) <https://www3.jeed.go.jp/kochi/college/>



観光協会だより



新体制のご挨拶と、これからの梶原の観光づくり

4月よりゆすはら雲の上観光協会でお仕事をさせて頂いていただくことになりました。当観光協会も設立から6年目を迎えて、現在は日本人はもちろん外国人観光客の姿を見かけることも日常となりました。ガイドによる町案内だけでも、昨年度は2060人を超えており、来町者の満足度も上がっていると感じています。また、協会では地域事業者と連携した商品開発や販路拡大といった地域商社機能の取り組みも進めます。地域の皆様に貢献できるよう努力していきたいと思っておりますので、よろしくお願いたします。



事務局長 下村千佳(梶原町役場より出向)

ゆすはら 雲の上観光協会 インスタグラム



@YUSUHARA.KUMONOU.KANKO

2月の利用者数

宿泊者数
375人
(前年比 83%)

ガイドツアー
人数/組数
114人/6組

3月の利用者数

宿泊者数
972人
(前年比 117%)

ガイドツアー
人数/組数
446人/24組

ゆすはら雲の上観光協会

令和7年度の振り返り

昨年度は、梶原町の豊かな自然や食文化を活かした観光づくりに取り組みました。町内の事業者様と連携し、土佐あかうしやキジを活用した特産品、スパークリングワインなどの新商品開発を推進しました。また、外へ向けたSNSでの発信にも力を入れ、インスタグラムのフォロワー数は約5500人まで増えるなど、たくさんの方に梶原を知っていただくことができました。

令和8年度の目標

今年はいこれまでの活動をさらに一歩進め、観光協会内に「地域商社」の機能をつくり、地域産品のブランド化や販路拡大に本格的に取り組めます。

●新しい体験型プログラムの開発

梶原の自然や文化のストーリーを深く知ることができる観光づくり

●ふるさと納税の強化

生産者協議会を本格稼働し、生産者の皆様と連携した魅力的な返礼品づくり

●ゆすはらワインの推進

ワイン用葡萄の栽培から製造・販売までを一体化した、地域特産ワインのブランド化。

新体制のもと、町民の皆様、事業者の皆様と一緒に力を合わせながら、持続可能な観光と地域産業の発展に取り組んでまいります。本年度もどうぞよろしくお願いたします。

雲の上の図書館だより



YUSUHARA COMMUNITY LIBRARY JOURNAL ☎0889-65-1900

心も身体もリフレッシュ

ヨガワークショップ (4/22開催)



恒例となった図書館でのヨガ教室。今回も町内在住のヨガインストラクター^{たしろなつき}田代菜月さんを講師に招き、小さなお子さんを含め多くの参加者とともリラックスした時間を過ごしました。今回は新生活も少し落ち着き疲れもやすい頃、十分な睡眠が取れるようにアロマの香りに包まれながら椅子ヨガを行いました。一つひとつの身体の動きや効果について優しく教えていただき、参加者からは「今日はよく眠れそう」という声が聞かれました。

情熱の音楽とダンスに魅了

ミュージックライブラリー (4/29開催)



バイクで旅をしながらピアノを奏でる演奏家・^{すどうしんいちろう}須藤信一郎さんを招き、南米で発展したダンス音楽の数々を披露していただきました。図書館での演奏は今年で4回目となり、遠方から来館された熱烈なファンの方や取材者も来られ注目度の高さを感じました。また、町内在住の^{おくめくみ}パフォーマー・奥萌さんとのコラボレーションでは迫力あるダンスと音楽の融合に会場のお客さんも引き込まれていました。

おめでとう! 大河ドラマ決定!

『ジョン・マン』

著者：山本 一力

高知出身の作家、山本一力が最も憧れる土佐の男ジョン万次郎の波乱万丈の人生物語。14歳の少年が漂流し初めてアメリカで生活し、欧米の高等教育を受け初めて地球を一周し、その後自力で帰国した誇りある日本人の数奇な生涯の物語です。



現役の神主が綿密に描く神楽の全貌

『神楽 神々をもてなす伎芸』

著者：神崎 宣武

古来から土地の豊饒と安穏息災を祈って舞われる里神楽について紹介。土佐の神楽についても梶原町の津野山神楽を含め、津野町姫野々の三嶋神社の大和舞について詳しく書かれています。国の重要無形民俗文化財指定神楽の一覧も付した決定版。



ご紹介した本が貸出中の場合は、予約ができます。お気軽に図書館カウンターまでお問い合わせください。

6月の休館日

2日, 9日, 16日, 23日, 26日, 30日

図書館マメ知識 ボードゲームの貸出しをしています!

…多種多様な世界のボードゲームに触れてもらいたい関連の本を借りる事もできます。

6月の行事予定

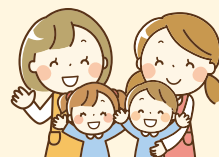
- 1日(月) アユ解禁(友づり・しゃびぎ)
- 9日(火) 行政相談(9:00~12:00)
人権相談(10:00~15:00)
- 13日(土) 大越粗大ゴミ受入日・環境整備デー
- 20日(土) 栲原町交通安全の日
栲原学園参観日
- 21日(日) 町内一斉清掃
- 29日(月) 四万川区虫おくり

※行事予定は変更となる可能性があります、ご了承ください。

6月の保健福祉課行事予定

- 1日(月) げらげら家族会
- 3日(水) 松原サテライト
- 4日(木) 四万川宅老所
- 5日(金) 初瀬いきいきふれあい広場
- 11日(木) 愛育相談
東区宅老「えくぼ」
越知面デイサービス友の会
- 12日(金) 西区いきいきふれあい広場(広野)
- 18日(木) 四万川宅老所
- 24日(水) 松原区総合健診
- 25日(木) 越知面区総合健診
四万川いきいきふれあい広場
- 26日(金) 四万川区総合健診
東区いきいきふれあい広場

月曜日～金曜日 子育て世代包括支援センター(支援センター1階)
 ※妊娠や子育てに関する相談がありましたら、気軽においでください。
 (電話でも構いません。☎65-1170までお願いします。)



川畑真理子心理カウンセラーの相談日(月2日)……15日(月)、16日(火)
 ※相談希望の方は、子育て世代包括支援センター ☎65-1170までお願いします。

※行事予定は変更となる可能性がありますのでご了承ください。

栲原町公式ホームページ
<https://www.town.yusuhara.lg.jp/>



わが町の人びとの動き

世帯数 1,664 (4月末) / 1,627 (3月末)
 人口 2,981 (4月末) / 2,946 (3月末)

出生 0 死亡 7 転入等 50 転出等 8

寄付のお礼

このほど、次の方々からご寄付をいただきました。町ではその趣旨を十分に尊重し、有効に活用させていただきます。紙面をもってお礼とご報告申し上げます。

「ふるさとづくり寄付金」

西村 亘平 様

他匿名希望の方 9名

【その他の「寄付(香典返し)」】

瀬尾 則子 様 (南国市)

故森山清榮氏逝去に伴う(社会福祉へ)

森田 耕一 様 (上本村)

故森田文恵氏逝去に伴う(消防行政へ)

浅野 祐一 様 (高知市)

故浅野千鶴氏逝去に伴う(社会福祉へ)

● おくやみ

※個人情報につき掲載の了解をいただいた方を掲載しています。

住所	死亡者名	年齢	死亡年月日	住所	死亡者名	年齢	死亡年月日
上本村	森田 文恵	75	令和8年4月2日	松原	久岡スミコ	93	令和8年4月10日
下本村	津濱 榮一	91	令和8年4月9日	初瀬本村	那須 幸子	79	令和8年4月16日

文芸

柚子の木俳句会

山藤と山吹の峡愛溢る

西村由利子

筍を手に取りはしゃぐ道の駅

西森誠子

野に穀雨ビルに駆けこむ人の群

中平忠雄

稽古中ホーホケチョンと起こされて

中越郁子

苔の面を一足飛びの春の水

渡辺瑞枝

葺き替える茅の向こうに鯉のぼり

吉田敬子

清明やトランプひとり吠えまくり

中越昌一

清明や皮膚科で抜けたトゲ二本

広瀬卓雄

「葺き替える茅の向こうに鯉のぼり」
榊原には、茅葺き職人が技を繋いでくれているお陰で、茶室などその原型が復元できています。葺き替えた真新しい屋根の向こうに、これから幼子が健康に育って欲しいという願いが重なります。

杉の子俳句会

春雷や猫はひっかく爪を持つ

掛橋初子

たなびいて天女の衣雪柳

氏原陽子

東の間の桜咲いてる散歩道

前川 淳

春巡り百年前の怪文書

明神伊佐子

何よりの一品料理木の芽和え

西村幸枝

春の泥ほふく前進もぐら塚

久岡智子

雉鳴いてつがい以降りる野菜畑

西村蓉子

まず一花雪餅草のふた開く

内野純子

美し国ゴロゴロ鳴って夏は来ぬ

石村寛治

路線バス乗客ひとり山笑ふ

川田早苗

三月の奥四万十に水もどる

下元廣幸

春光や刃先を砥いで火の匂い

影浦鉄心

ランドセル光る名札を見せ合わし

大崎みなと

「春雷や猫はひっかく爪を持つ」
雷の音に怯えるのは人間だけではありません。猫も犬も怖いのは同じです。やり場のない恐ろしさに爪を立てている猫の様子が伺えます。臨場感がありますね。

広報委員のつぶやき

最近あまり耳にしなくなった気もする、五月病を「広辞苑で引くと、「4月に新しく入った学生や社員などに、5月頃しばしば現れる神経症的な状態」と書かれていました。

4月に環境が一変することでストレスを抱えたまま、5月のゴールデンウィークで緊張の糸が切れる人に多く見られるとか。

数十年前のその頃の自分を思い起こしてみると、10日迄の請求事務や、決算書類の作成に追われ、知らぬ間に時は過ぎていたようです。また、休日も今のように飛び石連休の前後や、間に休みを加えたゴールデンウィークでなく、世間も長期休暇推奨では無かったように思います。

5月の連休をどのように過ごすか考える余裕が無く、有意義に過ごせなかった方、9月に同じような連続する赤日(休日)を有効に活用してはいかがでしょうか。

さて、「五月病」に限らず、職場や家庭で何らかのストレスを抱えている方もいるでしょう。

四季の中でも春は精神疾患を引き起こしやすい季節と言われ、すでに患っている病気の悪化や、新たに精神的な不調を訴える事もあるようです。

自分の抱えている悩みを他人に話すことは容易ではないかもしれませんが、広報にも載っていたように、自分の周りに居る信頼できる人に話すことで、少しでも「心からはなす(離す)」事も、対策のひとつになるのではないのでしょうか。

感情を客観視し「自分の心を見つめ直す時間を持って欲しい」：僧侶法話より

栲原学園7年生 茅葺き体験

4月28日に、栲原学園7年生が川西路茶堂の屋根の葺き替えを体験しました。この体験授業は、栲原町のおもてなしの心や茶堂文化を学ぶ総合的な学習の時間を活用し、四国で唯一の茅葺き職人・川上義範さんと茅葺きの文化を伝承する会の協力を得て実施しました。

まず、4時間目の授業で町内の茅葺きの建物の棟数や「夏は涼しく冬は暖かい」「耐震性に優れている」など、茅葺きの特徴などを学びました。川上親方から「昔は『結』と呼ばれる地域ぐるみの協力により、それぞれの家の屋根を毎年順番に葺き替え、地域の絆を深めていた」というお話を伺いました。

5・6時間目は、4月中旬から屋根の葺き替えを行っている川西路の茶堂で茅葺きの作業を体験しました。竹の骨組みに敷いた茅を紐で結び付ける作業



足場の上で元気に作業中

や、タタキを使い葺いた茅を整える作業を体験しました。大きな縫い針のよな形をした「ハリ」を使い、屋根の裏にいる生徒がハリを刺す位置



川上親方から指導を受ける7年生

を細かく指示し、表にいる生徒が「刺すよ」と声をかけ、裏にいる生徒が「おかえり」と返してハリを抜くタイミングを伝える元気な声が作業現場に響きました。体験した生徒からは「こんなに細かい作業があるとは知らなかった。」「クラスみんなで作業して絆が深まった」という感想がありました。この体験を通して、子ども達は栲原に伝わる文化や伝統技術の継承についてより理解を深めることができました。今年度は、栲原町文化財保存事業補助金を活用し、川西路部落と松原部落の茶堂の屋根葺き替えが行われます。新しく葺き替えられた茶堂が地域の皆さんや子ども達の集う場になることを期待しています。

生涯学習課

発行所／高知県高岡郡栲原町役場
 ☎0889-65-1111
 発行／栲原町役場 編集／栲原町広報編集委員会 印刷所／菊中島出版

店舗改装に伴う休業のお知らせ

平素より当店をご利用いただき、誠にありがとうございます。
 このたび冷蔵設備等更新工事のため、下記の期間中の休業を予定しております。

6月下旬から7月上旬の1週間程度

工事期間が確定しましたら店頭にてご案内させていただきます。

ご確認いただきますよう、よろしくお願いいたします。

大変ご迷惑をおかけしますが 計画的なお買い物準備にご協力ください。 **サニーマートFC スーパー丸味**